

令和4年度 「体験活動普及啓発事業」 キッズたんけんたい ～本と自然にふれる2日間～

- 1 趣 旨 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、体験活動等の機会が減少していることを踏まえ、体験活動の機会や多くの子どもが交流できる場をつくり、体験活動等の重要性を広く普及・啓発する。
- 2 期 日 令和4年10月29日(土)～30日(日) 1泊2日
- 3 参加対象 小学3・4年生
- 4 募集定員 40人
- 5 参加者 35人(申し込み:99人)
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員4人、法人ボランティア5人
絵本専門士 西元 道子氏
- 7 日 程



【1日目】		【2日目】	
13:00	受付・出合いのつどい		起床、朝の読書
14:00	仲間づくり 絵本専門士による保護者向け説明	7:30	朝食 野外調理
15:30	テント設営(営火場泊) 入浴	9:00	森の探検活動 (レクリエーション)
17:00	絵本専門士による読み聞かせ	11:00	テント撤収・片付け
18:00	夕食・レストラン	11:30	別れのつどい
19:00	夕べの読書や天体観望など 就寝	11:45	解散

8 事業運営上の配慮

絵本の理解をより進められるよう、保護者向けの絵本の有用性に関する説明会や子ども向けの絵本の読み聞かせ等、絵本専門士によるプログラムを企画した。2日目には、森の体験活動(ネイチャービンゴ)を取り入れることで、絵本で知った生き物や植物などに実際に出会うことで、より実感を沸かせることを狙いとした。また、子どもたちの発達段階を考慮して、時間にゆとりを持たせるスケジュールを作った。

9 参加者の感想

- 初めて泊まって楽しかった。自然のことをいっぱい知れた。
- テントを建てるのが難しかった。家で寝る時よりも寝れないしとても寒かった。新しい友達ができて楽しかった。自然のことを楽しく学べた。
- おおすみくんにいっぱい自然があることに気づいた。
- 世界にはたくさんの植物、動物がいるんだなと初めて知った。
- みんなが優しくしてくれるし、とっても楽しかった。おうちで見れないものがたくさんあった。
- 最初はドキドキしたけどリーダーが優しく手伝ってくれたから、お友達と仲良くできた。

10 成果

- 保護者と子どもそれぞれに、主旨である「絵本」について絵本専門士のプログラムを実施できたことは、参加者の深い学びに繋がった。

